

1 - 8 北海道地方の地殻変動

Crustal Movements in the Hokkaido District

国土地理院
Geographical Survey Institute

第1図は、GPS連続観測による松前と周辺観測局間の基線長変化である。10月になって松前 - 乙部に縮みの変化が見られる。同時期に松前付近で群発地震活動が起きており、その影響の可能性も大きい。

第2図は、富良野～門別間の上下変動である。最近約11～14年間の変動は、門別に向かって単調に沈降が増加するパターンになっている。この変動は地形との相関が高いので、見掛けの変動の可能性も否定できない。

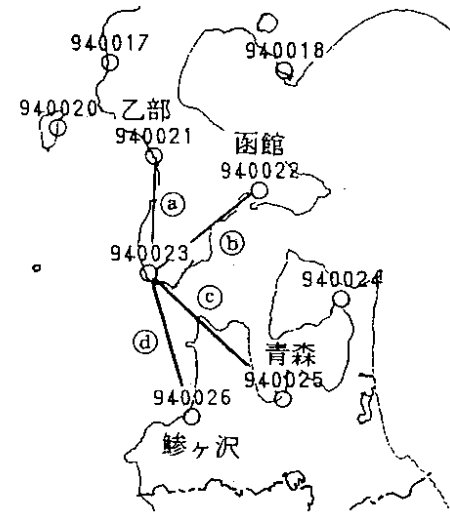
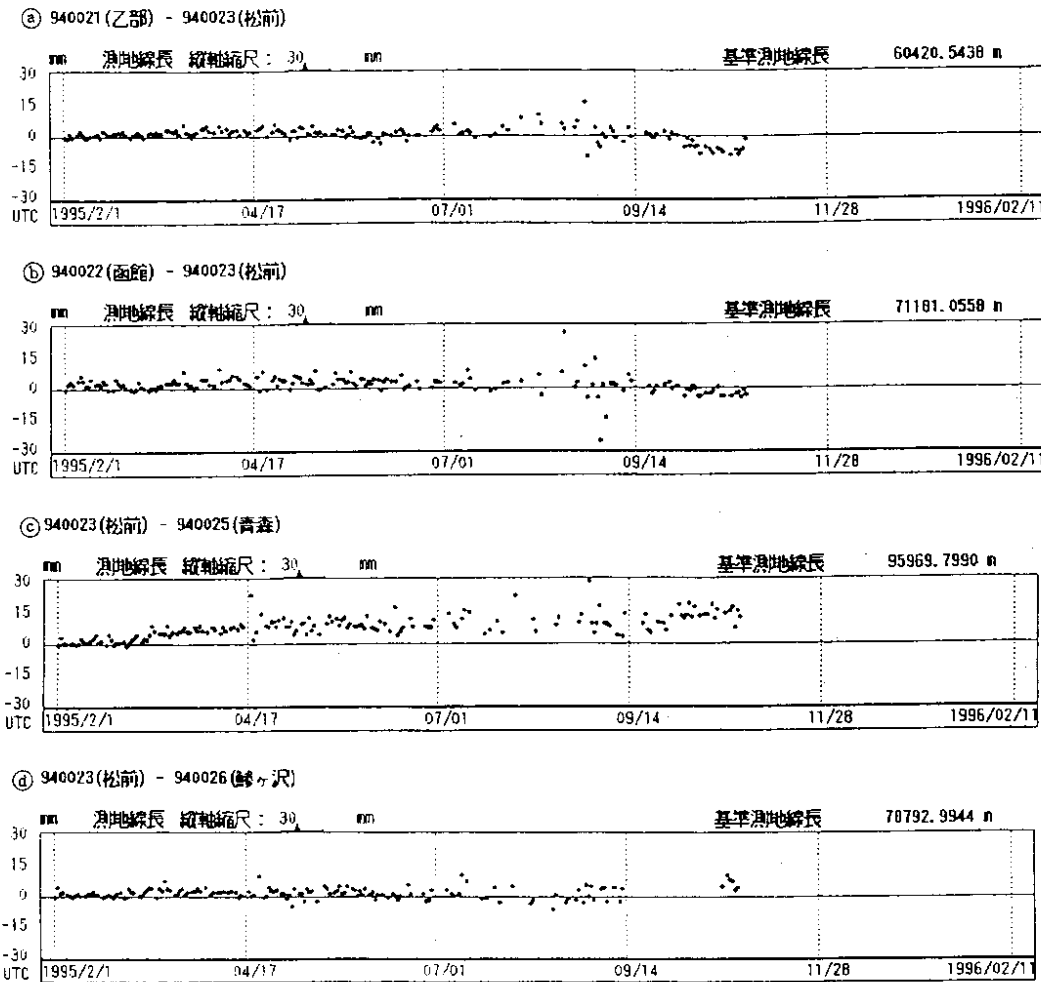
第3図は、北海道南西部の各験潮場間の月平均潮位差である。特に大きな変動は見られない。第4図は、松前周辺の験潮場間の月平均潮位差であるが、1995年7月までのところでは、松前や吉岡等の群発地震活動に近接した験潮場には、特に顕著な変化は見られない。

参 考 文 献

- 1) 国土地理院：北海道地方の地殻変動，連絡会報，51 (1994)，121-141．
- 2) 国土地理院：北海道地方の地殻変動，連絡会報，52 (1994)，34-44．
- 3) 国土地理院：北海道地方の地殻変動，連絡会報，53 (1995)，107-115．
- 4) 国土地理院：北海道地方の地殻変動，連絡会報，54 (1995)，29-37．

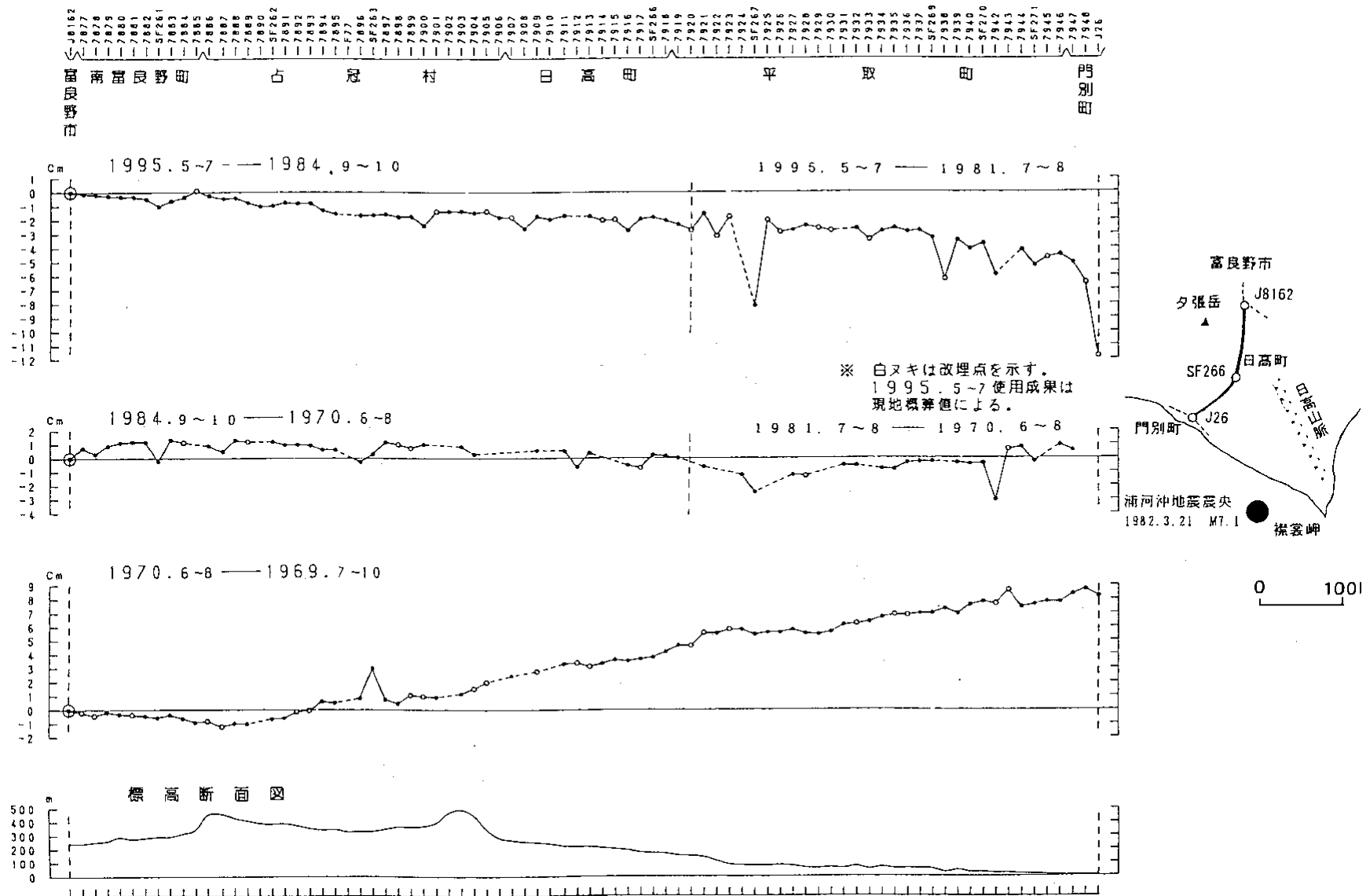
基線図

ソフトウェア：GAMIT 軌道情報：IGS 暦



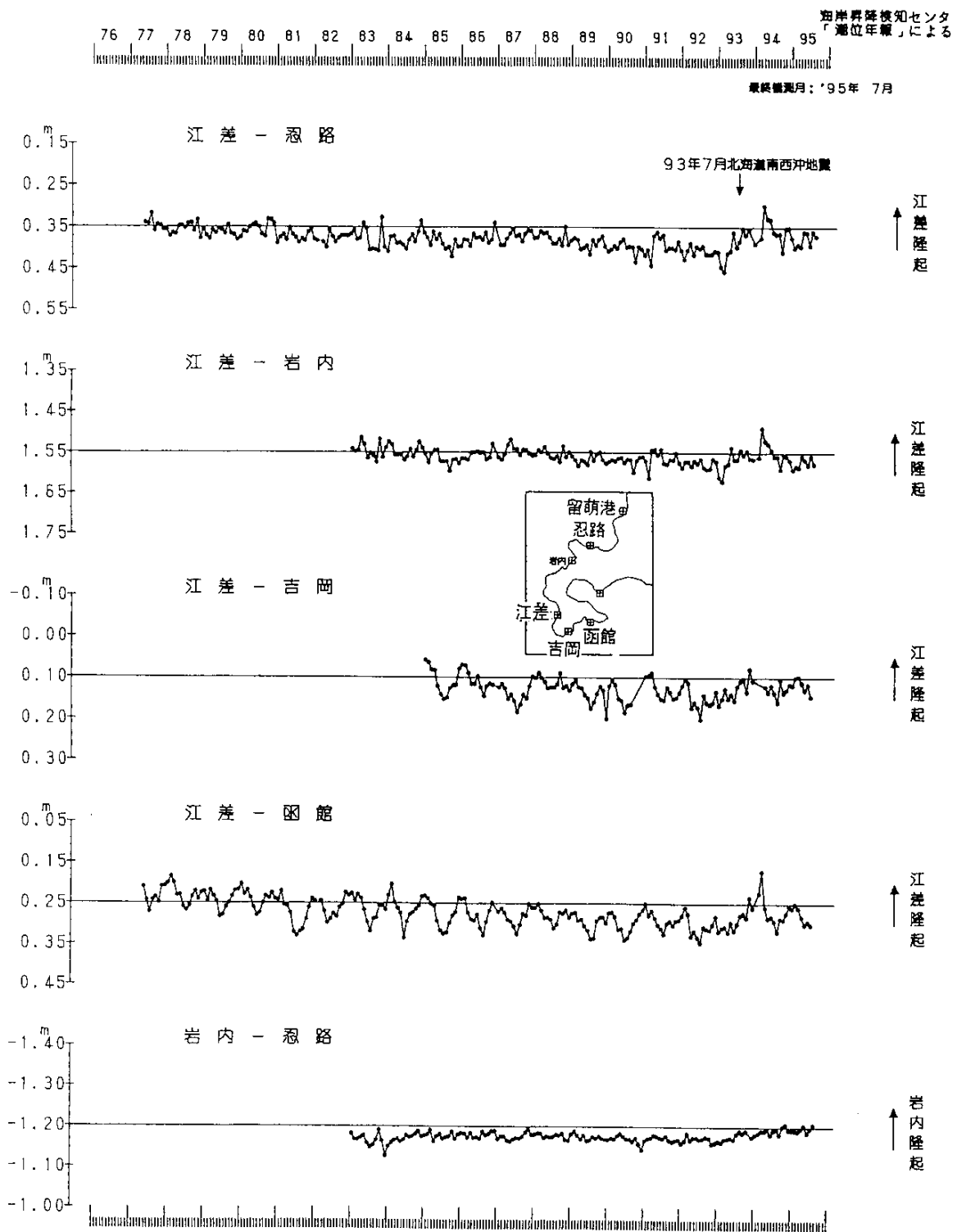
第 1 図 松前と周辺の GPS 連続観測局間の基線長変化

Fig.1 Temporal variation in line lengths between the Matsumae and its surrounding continuous GPS observation stations.



第2図 富良野～門別間の上下変動

Fig.2 Height changes along the route from Furano to Monbetsu.



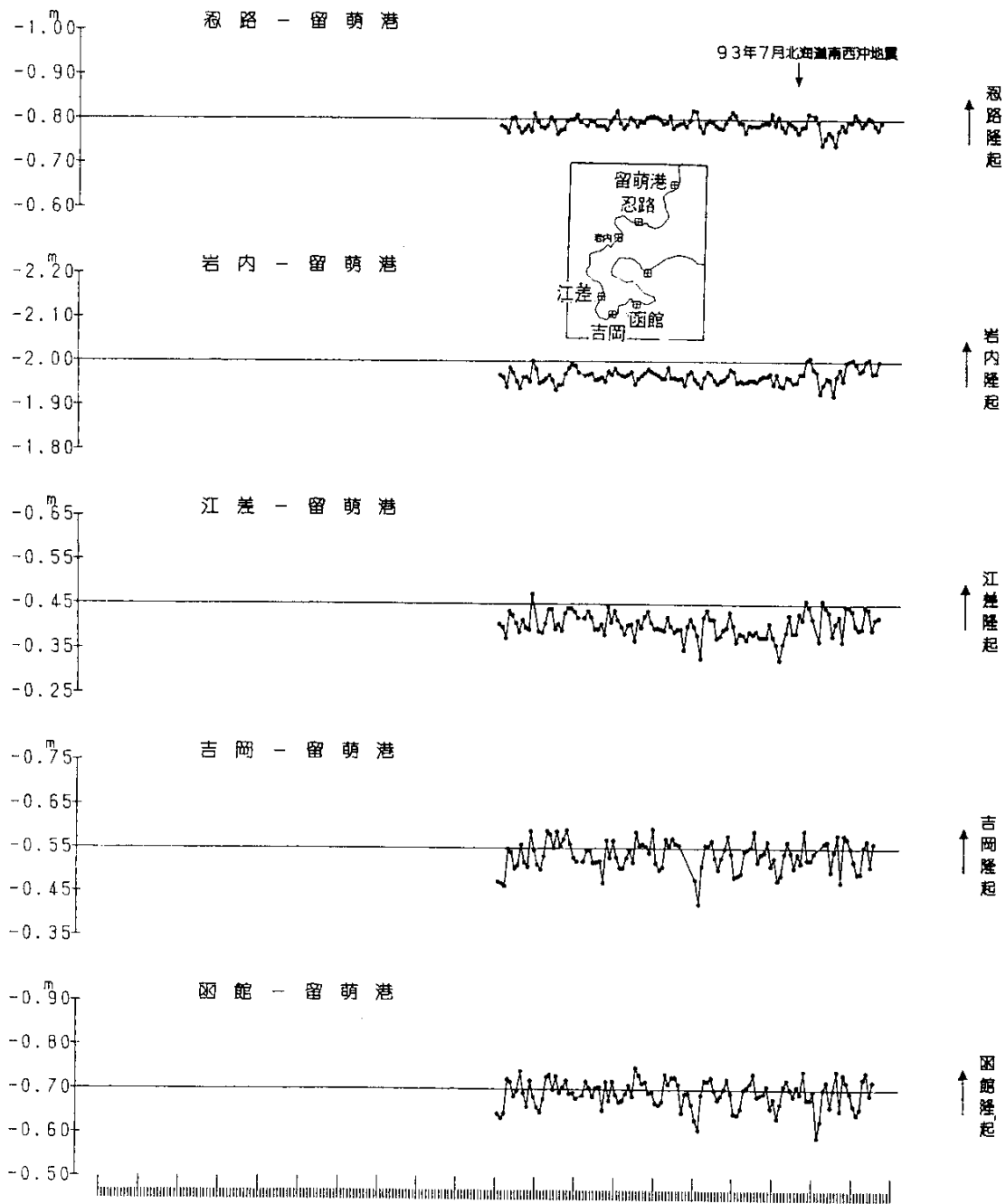
第3図 北海道西部日本海沿岸の各験潮場間の月平均潮位差

Fig.3 Differences in monthly mean sea levels between tidal stations on the Japan Sea coast of western Hokkaido.

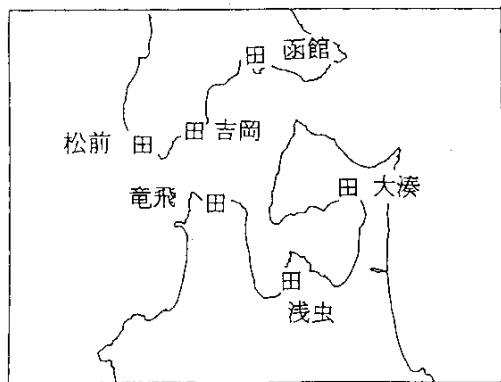
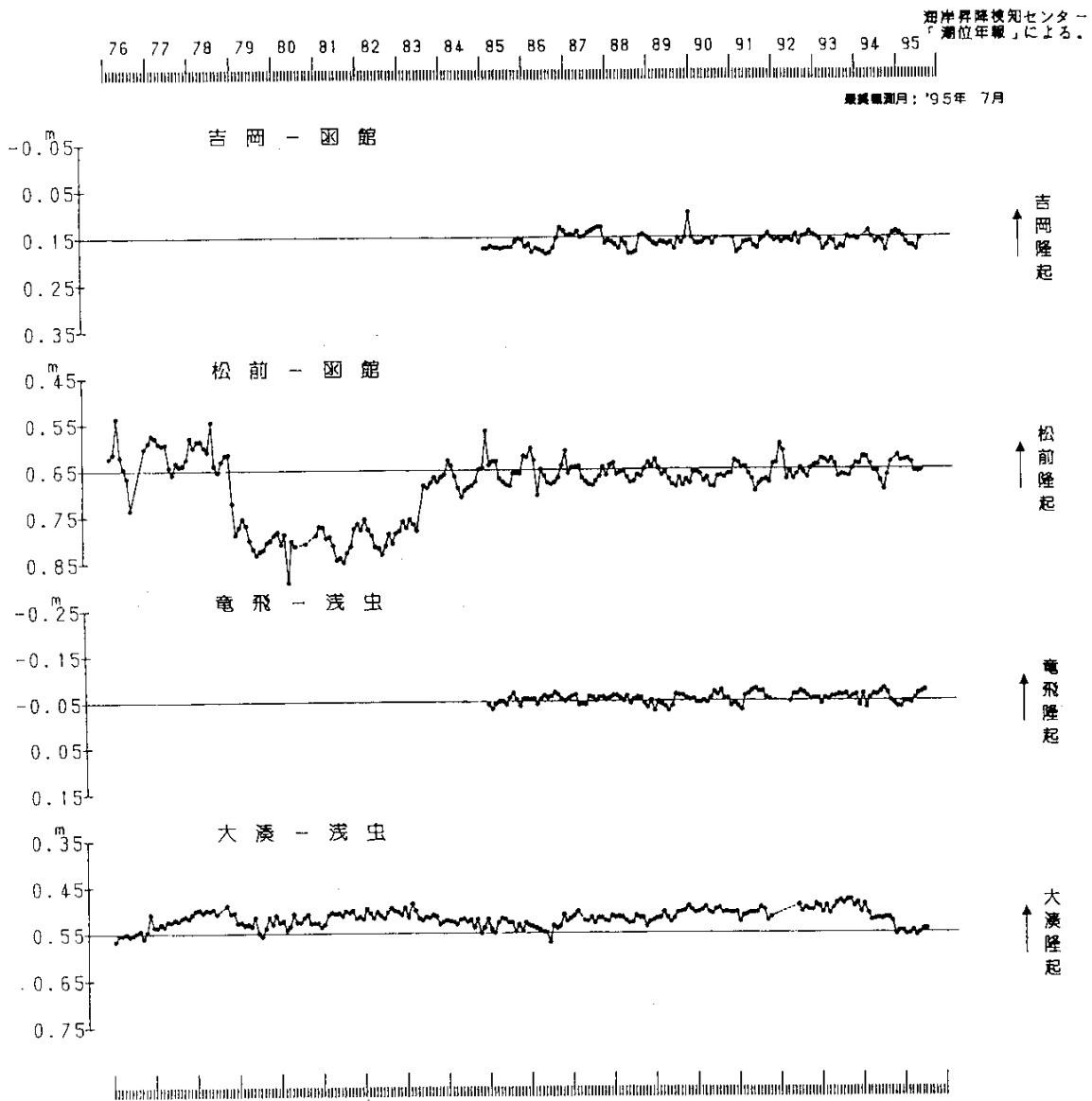
76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95

海岸昇降観測センター
「潮位年報」による。

最終観測月：'95年 7月



第3図 つづき
Fig.3 (Continued)



第4図 松前とその周辺験潮場間の月平均潮位差

Fig.4 Differences in monthly mean sea levels between the Matsumae and its surrounding tidal stations.